



週報

Rotary
OITA JOSAI, 2720



会長 衛藤祐介
幹事 中山省悟

国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー
第 2720 地区ガバナー
膳所 和彦
大分第 4G ガバナー補佐
吉良 昌一



CREATE HOPE
in the WORLD

世界で希望を生み出す

大分城西ロータリークラブ

クラブ スローガン「委員会の活性化」

地区スローガン

ロータリーは学び舎であり、また遊び場である
そして今、ロータリーアクションは世界を変える。

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

出席報告	8 月 23 日					7 月 26 日				
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビザ	会員総数	出席者数	補欠数	修正出席率	
	32 名	25 名	78.13%	0 名	0 名	32 名	23 名	0 名	71.88%	

例会日 水曜日 12:30~13:30

事務局 〒870-0021 大分市府内町トキハ会館 4 階

E メール

oitajosairc@mist.ocn.ne.jp

例会場 ホテル日航大分オアシスタワー

TEL 097-532-0611 FAX 097-532-8386

ホームページ

http://oitajosairotaryclub.com

編集担当

8 月 寺崎直史

9 月 高木昭信

10 月 眞上 晋

親睦夜例会（会場：ホ・オポノポノ）

2023-2024

第 6 回例会

会員増強・
新クラブ結成月間

8 月 30 日

No.1532

◆本日のプログラム

18:30	点鐘	
	ロータリーソング「四つのテスト」	
	ゲスト・ビジターの紹介	衛藤祐介 会長
	会長の時間	衛藤祐介 会長
	出席報告及び幹事報告	中山省悟 幹事
	ロータリー情報	R 情報担当委員
	委員会報告	各 委 員 会
	スマイルボックス	親 睦 担 当
18:45	親睦会	
	会場：ホ・オポノポノ	

◆今週のお祝い

●創立記念日

伊藤秀海会員

(福)庄内厚生館

S21 年 9 月 1 日(77 年)

神野寛明会員

(有)神野マイカー

S45 年 9 月(53 年)

首藤哲也会員

(有)ジェットコーポレーション

H11 年 9 月 1 日(24 年)

●配偶者誕生日

園田哲史会員 亜由美夫人 9 月 3 日

奈須敬司会員 菜月夫人 9 月 5 日

●会員誕生日

岩尾隆志会員 9 月 4 日

神野寛明会員 9 月 4 日

◆今後の例会予定

- 9 月 6 日 宮崎和恵様(元おおいたインフォメーションハウス社長)卓話
- 9 月 13 日 R 財団出前セミナー
- 9 月 20 日 定款第 7 条第 1 節に基づき例会取り止め
- 9 月 27 日 国際奉仕部門出前セミナー
- 10 月 4 日 米山奨学生の卓話

●職業奉仕 3 分スピーチ

(9/13)村上会員 (9/27)河野会員

◆幹事報告(8 月 23 日)

- 8 月のロータリーレートは 1 ドル=141 円です。
- 本日皆様のお手元に地区クラブ活性化ワークショップ開催のご案内とそれに関する資料を配布しております。詳細は後程説明がありますが、参加ご希望の方は地区クラブ活性化ワークショップ登録申込書を 8/31(木)までに事務局にご提出ください。よろしくお願い致します。
- 地区事務所より、青少年学生派遣について派遣留学生募集要項と申込書がきておりますので回覧します。
- 日田ロータリークラブ創立 60 周年記念式典のご案内を回覧しております。
日時 令和 5 年 10 月 22 日(日)15:00~登録受付
場所 マリエールオークパイン日田
登録締切は 9 月 5 日(火)
- 国際ロータリー第 2720 地区ローターアクト第 39 回年次大会仮登録のご案内を回覧しております。

- ・ R 財団・会員増強合同セミナー開催のご案内を
回覧しています。
日時 令和 5 年 10 月 14 日(土)13:00~16:
30(受付開始 12:00~)
場所 日田市大山文化センター(旧日田市大山
公民館)
対象者 会長・会長エレクト・入会歴 5 年未満会
員・その他
申し込み期日 9 月 15 日(金)必着

- ・ 以前もご案内しておりますが、10/28(土)大分市
内にて九州 4 地区合同公共イメージ向上イベント
が開催されます。その中でポリオ根絶チャリティー
バザーが開催されますが、バザーの販売品のご
提供のお願いがきております。

余り物や不要な物があれば、各自 1 個程度のご
提供をお願いします。
但し、売れる物でなければなりませんので、主とし
て日用雑貨・食器・陶器・台所用品・タオル・シー
ツ類・石鹸類・食品・調味料ですが、お酒、生の
食材、牛乳は不可です。
食品・調味料は未開封で、賞味期限が令和 6 年
以降のものををお願いします。
新品・未使用品とさせていただきます。

尚、販売提供品が決まりましても、提供者様に下
準備をして頂くことがございますので、次の連絡ま
では提供者様ご自身にて管理をお願いします。

今の段階で、販売品をどのように管理・収集し、当
日会場に運搬するかは今後検討のうえお知らせ
致しますとのことです。くれぐれも例会場や事
務局に持ってこないようにお願いします。
販売できなかった場合の品物の処分は、実行委
員会にお任せいただきますとのことです。
今ご説明した内容を本日回覧しておりますので、
ご確認お願い致します。
また、同イベントへの参加のお願いの通達も出て
いますので、本日の回覧をご確認ください。

- ・ 来週 8/30(水)は 18:30 から都町のホ・オポノ
ポノにて親睦夜例会です。お昼の例会はありませんので、お間違いないようお願い致します。キャン
セルは 8/25(金)までに事務局にお申し出くだ
さい。

◆ゲスト・ビジターの紹介(8 月 23 日)

●ゲスト	ナシ
●ビジター	ナシ

◇スマイルボックス(8 月 23 日)

衛藤祐介会員 (1 口)

コロナがまた流行しています。私もコロナにかかりましたが
3 日で全快しました。感謝の意でスマイルします。

村上智貴会員 (1 口)

「おおいたアニマルミーティング」の記事がロータリーの友
に載りました。例年城西の活動を投稿していたと思いま
すが、植樹以来久しぶりのようでうれしく思います。

会長の時間(8 月 23 日) 会長 衛藤 祐介

『ないように生きる』

今月は、「会員増強・新クラブ結成月間」です。この月
テーマとは関係ありませんが、本日は安藤忠雄という建
築家のお話をしてみたいと思います。



1941 年生まれの
安藤忠雄という世界
的に有名な建築家
がいます。

住吉の長屋で建
築学会賞を受賞し、
国立競技場の設計
コンペで審査員を勤

め、ザハ・ハディッドの作品を選んだことも記憶に新しい出
来事です。

私も若いころ
に大阪にある
安藤さんの事
務所を訪ね
て、直接お話
をさせて頂い
たこともありま



国立競技場 案

す。すごい迫力と目力のある方です。

彼は、2009 年(68 歳の時)に癌を宣告され、それから
5 年後の 73 歳の時に 2 回目の癌宣告を受け、大手術の
末、胆のう、胆管、十二指腸、膵臓、脾臓等、五臓を摘
出しています。それから 15 年近く、五つの臓器を全摘出
して闘病を続けながら、82 歳になった今でも建築作品を
創り続けています。今、海外の案件では、台湾、中国、
韓国、ベトナム、モナコ、モロッコ、フランス、ドイツ、イタリ
ア、アメリカで仕事をしています。

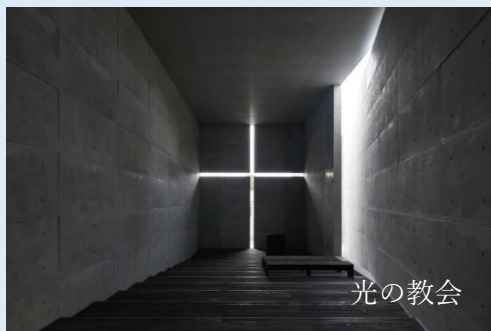
中国から仕事の依頼が来たときに「どうして私に設計を
頼むのですか？」と聞いたら「内臓が 5 つも無いのに元気
なのは、世界中を探しても安藤さんしかいない。縁起が良
い」と言われたそうです。



上海保利大劇院

いまでは、本人は「5 つ臓器がなかったら軽くて良い」と
冗談を言うほどです。すい臓が無いので、日に 6 回血糖
値を測り、インスリン注射を打っている生活です。内臓を
失っても「ないならないように生きる」と悲観はありませ
ん。建築家のキャリアも、大学での専門教育を受けていな

い彼は「ないように」独学で積み上げてきました。
状況に併せて生きていくことが大切。



光の教会

学歴がないなら無いの生き方をすれば良い。
お金が無いなら無いの生活をすれば良い。
五臓が無ければ無いの生き方をすれば良い。

東京ミッドタウン



膵臓癌を告知されたときは、さすがに「膵臓がんは厳しいなあ」と思い、医者に「膵臓を全摘しても生きていけますか」と聞いたそうです。すると「今まで生きている人はいますが、元気になった人はいませんなあ」と言われたそうです。彼は覚悟を決めて全摘手術に臨みました。

「癌で入院するときに考えました、医者や看護師さんの言うとおりにすると。出された食事は薬と思って食べる。ひたすら食べる。絶対残さない。歩けと言われれば歩く。健康には、食事と運動なんですよ。」

「青春は年齢ではなく、心のありようだ」とする、サミュエル・ウルマンの詩に共鳴する彼は、次世代の心を育む図書館「こども本の森 中之島」を設計しています。

現在 81 歳の安藤忠雄は、「新しいことを求める好奇心と、それを受け止める体力があれば、95 歳までは青春でいれる」と言っています。

安藤忠雄は高校生の時にプロボクサーになり、金銭的な理由で大学には行けませんでした。独学で建築の勉強をし、24 歳から 4 年間世界放浪の旅に出ています。1969 年に安藤忠雄建築研究所を大阪で立上げ、「住吉の長屋」で日本建築学会賞を受賞し、建築界に知られるようになりました。

コンクリート打ち放しの表現を日本に持ち込んだ彼の作品は、一見日本建築とはかけ離れたコンクリートという素材を見事に日本的なものにしたのです。彼は、東京大学教授に就任し、2005 年には、東京大学特別名誉教授という、彼を含めて 6 人しかいない役職を与えられました。

安藤忠雄のようなポジティブな生き方を貫ければ、どんな苦労や障害も乗り越えて行けるような希望が湧いてきます。

ロータリーの友 8 月号紹介 吉岡 尚美会員

P5 RI 会長メッセージ

P7 特集 会員増強・新クラブ結成推進月間
生涯の友が見つかる場所へ

P16 メルボルン国際大会レポート

P22 ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識

P26 2023-24 年度 RI 理事会メンバー紹介

P34 ROTARY AT WORK

『動物と共生できる街づくりのために』 大分城西 RC

P46 日台ロータリー親善会議 台北大会

卓話の時間(8 月 23 日)

・前半は、中山幹事の進行で、クラブの「会員満足度アンケート」を会員に記入してもらいました。

会員はテストを解くかのように真剣な眼差しで回答していました。

9 月 23 日に開催される「地区クラブ活性化ワークショップ」のためにアンケート結果を提出するとともに今後のクラブ運営に役立てていきたいです。

・後半は、佐藤憲幸社会奉仕委員長の進行で、2 月 24 日に開催する地区補助金プロジェクトの準備を行いました。

今年は「会員の職業を通して社会に貢献していることを子どもたちに知ってもらい、将来子どもたちに地元で職業を通じて社会に貢献してもらいたい」という趣旨で、子どもたちを対象に職業体験を実施します。

本日は、まずは、会員それぞれが自分の職業を子どもたちにどう伝えるかという準備として、自分の職業について A4 用紙に自由に記入してもらいました。

これから、社会奉仕委員会を中心として、会員みんなでそれぞれの職業について子どもたちにしっかりと発信して、子どもたちの将来の職業選択に役立ててもらえるように準備していく予定です。